

学校評価のねらい

教職員自らが、学校教育目標の具現化に向け、自己評価することにより、学校としての改革や充実すべき課題などを明らかにしていく。また、教職員一人一人が外部評価を積極的に受け止め、意識改革をしつつ、学校教育活動の責任を果たし、さらなる改善と充実に努める。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中 間 年 間	4	・前年度の学校評価を基に学校教育計画及び学級経営方針の作成	
	5	・自己評価項目の検討 ・学校評価の年間計画作成	・外部評価項目の作成と検討（自己評価と関連した項目設定） ・児童による評価の項目の作成と検討
	6	・第1回自己評価項目の提示（各分掌）共通理解と検討 ・ピースメソッド①の実施	・学校運営協議会（今年度の学校教育方針） ・学校だより，HP で学校評価について発信
	7	・児童アンケートの実施 ・保護者アンケートの実施 ・第1回：自己評価の実施	
	8	・学校自己評価の集計と考察 ・自己評価結果についての分析 ・第1回評価を基に教育活動の検討	・第1回外部評価の実施（地域） ⇒学校だより臨時号，HP で公表
	9	・ピースメソッド①の結果分析	
	10		
	11	・第2回の計画立案 ・第2回自己評価項目の提示（各分掌）と検討	
	12	・児童アンケートの実施 ・保護者アンケートの実施 ・第2回：自己評価の実施	
	1	・学校自己評価の集計と考察 ・自己評価結果についての分析 ・第1回との比較，改善策の検討	
年 間	2	・第2回評価の分析と公表 ・次年度の教育計画案の作成と検討 ・「学校評価研修会」（年間） ・ピースメソッド②の結果分析	・第2回外部評価の実施（地域） ⇒学校だより臨時号，HP で公表 （自己評価・児童による評価と外部評価を連動させた結果を公表）
	3		